

## 教育・育成の重点目標

### ① 実践技術者の育成

実験・実習等を通して、工学的知識の基礎の上に論理的に「モノ・コト」を組み上げて行く力を身に付けることにより、産業界の変化や最新の技術にも柔軟に対応できる技術者を育成する。

### ② 創造的で個性的な技術者の育成

少人数教育制度を活かして学生が主体的に学習することにより、理論に裏付けられた実践力と柔軟な発想力・創造力を養い、創造性豊かで個性的な技術者を育成する。

### ③ 地域産業界との緊密な連携に基づく人材育成

教員の積極的な企業訪問等を通して、企業現場の実態把握と産業界の人々との交流や協働を促進しつつ、地域の産業界が求める人材、地域の発展の推進力となる人材を育成する。

### ④ より高度な実践技術者の育成

企業の現場における課題を解決できる高度な実践技術者・リーダーを育成するため、産業技術専攻科（１年制）において、専門課程の卒業生及び社会人に対し、実践的な課題解決のための学習を実施する。また、在職者の技術習得、スキルアップのため、公開講座の実施等を通じて、短期の訓練等を行っていく。